

研究成果報告書の提出方法（2023年度報告分）

【共通事項】

報告書の用紙の周囲は、図1のとおり空白を設けてください。

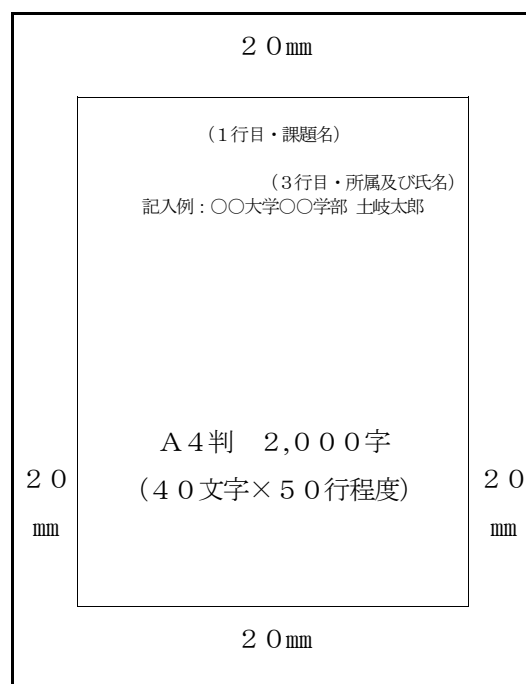


図1 報告書のレイアウト

【双方向型共同研究】（公募要領より）

1) 研究成果報告書の提出

共同研究に採択された課題については、年度末に成果報告書（和文）を提出していただきます。

(1) 報告書作成の目的

核融合科学研究所は大学共同利用機関であり、ここで実施する共同研究は、研究所の主要な活動の一つです。したがって、共同研究の実施内容を各研究者が閲覧できるように各年度ごとに報告書として共同研究者限定ページ (<https://idp-col.nifs.ac.jp/idp/profile/SAML2/Redirect/SSO?execution=e9s1>) に掲載しています。

(2) 表紙

以下の項目を記載した表紙を作成してください。

- ・研究課題名
- ・研究代表者所属（学部・研究所名等を略さずに記入）・氏名（役職不要）
- ・国際会議発表（会議名、講演番号、発表題目、講演区分（基調講演、招待、口頭、ポスター）、受賞）
- ・国内学会発表（学会名、講演番号、発表題目、講演区分（基調講演、招待、口頭、ポスター）、受賞）
- ・発表論文（未出版の場合、受理、投稿中の区分を記載）
- ・共同研究に関連して学位を取得した学生の人数（取得見込も含む）
- ・共同研究に関連して獲得した競争的資金
- ・関係するプロジェクト（大型ヘリカル装置計画、数値実験炉研究、核融合工学研究）
- ・その他の成果（発明、社会貢献、新たな共同研究の開始）
- ・共同研究への提案・要望

(3) 報告書レイアウトとページ数

- ・報告書のレイアウトは、A4判、2,000字（40文字×50行程度）とし、1～3ページにまとめてください。

- ・ 1行目の中央に研究課題名を、3行目右端に研究代表者の所属（大学の場合は学部・研究所名等を略さずに記入）と氏名（役職不要）を、5行目から本文を書いてください。研究協力者は共著者とはせず、本文中に必要に応じて記載してください。

（4）報告書の内容

形式は自由ですが、例えば、実験的研究では目的・実験方法（使用した共同利用機器を含む）・実験結果・考察・成果発表（当該年度に行った口頭発表を含む）を、設計作業では目的・作業内容等を、研究会では目的・内容（プログラム、参加者数、発表要旨等）・成果等をお書きください。

※同一課題で3年目に達するあるいはそれ以上の継続課題については、研究業績リスト（論文、国際会議、学会発表等書式は任意）を報告書とは別に作成してください。

（5）報告書の提出

提出締切日は、2024年1月31日（水）15時までとし、1月以降に新たな成果が得られた場合には、最新の報告書を2024年2月29日（木）までにお送りください。なお、新規・継続課題に関わらず、次年度に引き続いて共同研究を申請される場合は、前年度の共同研究成果報告書の提出がない研究代表者の申請課題は原則審査を行いませんのでご注意ください。

- ・ 報告書はPDFファイル形式にして、NOUSにログイン後、該当する採択済課題を選んで、「報告書upload」から「年次報告書（和文）」にアップロードしてご提出ください。

（6）報告書の掲載

提出していただいた原稿は「共同研究成果報告書」として取りまとめた上、共同研究者が閲覧可能なWebページに掲載します。

（7）核融合科学研究所英文年報（Annual Report）について

研究支援課学術情報係よりセンター・研究所の代表者に原稿依頼をさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

【一般共同研究】（公募要領より）

1）研究成果報告書の提出

共同研究に採択された課題については、年度末に成果報告書（和文）を提出していただきます。

（1）報告書作成の目的

核融合科学研究所は大学共同利用機関であり、ここで実施する共同研究は、研究所の主要な活動の一つです。したがって、共同研究の実施内容を各研究者が閲覧できるように各年度ごとに報告書として共同研究者限定ページ（<https://idp-col.nifs.ac.jp/idp/profile/SAML2/Redirect/SSO?execution=e3s1>）に掲載しています。

（2）表紙

以下の項目を記載した表紙を作成してください。

- ・ 研究課題名
- ・ 研究代表者所属（学部・研究所名等を略さずに記入）・氏名（役職不要）
- ・ 国際会議発表（会議名、講演番号、発表題目、講演区分（基調講演、招待、口頭、ポスター）、受賞）
- ・ 国内学会発表（学会名、講演番号、発表題目、講演区分（基調講演、招待、口頭、ポスター）、受賞）
- ・ 発表論文（未出版の場合、受理、投稿中の区分を記載）
- ・ 共同研究に関連して学位を取得した学生の人数（取得見込も含む）
- ・ 共同研究に関連して獲得した競争的資金
- ・ 関係するプロジェクト（大型ヘリカル装置計画、数値実験炉研究、核融合工学研究）
- ・ その他の成果（発明、社会貢献、新たな共同研究の開始）

- ・共同研究への提案・要望

(3) 報告書のレイアウトとページ数

報告書のレイアウトは、A4判、2,000字（40文字×50行程度）とします。「ネットワーク型」の場合は3ページ以上、「研究会」の場合は4ページ以上、その他の場合は1ページ以上にまとめてください。

1行目の中央に研究課題名を、3行目右端に研究代表者の所属（大学の場合は学部・研究所名等を略さずに記入）と氏名（役職不要）を、5行目から本文を書いてください。研究協力者は共著者とはせず、本文中に必要な応じて記載してください。

(4) 報告書の内容

形式は自由ですが、例えば、実験的研究では目的・実験方法(使用した共同利用機器を含む)・実験結果・考察・成果発表(当該年度に行った口頭発表を含む)を、設計作業では目的・作業内容等を、研究会では目的・内容(プログラム、参加者数、発表要旨等)・成果等をお書きください。

(5) 報告書の提出

提出締切日は、2024年2月29日(木)とします。

なお、新規・継続課題に関わらず、次年度に引き続いて共同研究を申請される場合、前年度の共同研究成果報告書の提出がない研究代表者の申請課題については原則審査を行いませんのでご注意ください。

報告書はPDFファイル形式にして、NOUSにログイン後、該当する採択済課題を選んで、「報告書upload」から「年次報告書(和文)」にアップロードしてご提出ください。

(6) 報告書の掲載

提出していただいた原稿は「共同研究成果報告書」として取りまとめた上、共同研究者が閲覧可能なwebページに掲載します。

【原型炉研究開発共同研究】（公募要領より）

(1) 表紙

以下の項目を記載し作成してください。

- ・研究課題名
- ・研究代表者所属（学部・研究所名等を略さずに記入）・氏名（役職不要）
- ・国際会議発表（会議名、講演番号、発表題目、講演区分（基調講演、招待、口頭、ポスター）、受賞）
- ・国内学会発表（学会名、講演番号、発表題目、講演区分（基調講演、招待、口頭、ポスター）、受賞）
- ・発表論文（未出版の場合、受理、投稿中の区分を記載）
- ・共同研究に関連して学位を取得した学生の人数（取得見込も含む）
- ・共同研究に関連して獲得した競争的資金
- ・関係するプロジェクト（大型ヘリカル装置計画、数値実験炉研究、核融合工学研究）
- ・その他の成果（発明、社会貢献、新たな共同研究の開始）
- ・共同研究への提案・要望

(2) レイアウト

原稿は、A4判、2,000字（40文字×50行程度）で清書し、3ページ程度にまとめてください。（研究終

了後の報告書は様式が異なります。)

1行目の中央に研究課題名を、3行目右端に研究代表者の所属（大学の場合は学部・研究所名等を略さずに記入）と氏名（役職不要）を、5行目から本文を書いてください。研究協力者は共著者とはせず、本文中に必要に応じて記載してください。グラフや画像を添付する場合には、できる限り鮮明に仕上げてください。

（3）内容

形式は自由ですが、例えば、実験的研究では目的・実験方法（使用した共同利用機器を含む）・実験結果・考察・成果発表（当該年度に行った口頭発表を含む）を、設計作業では目的・作業内容等を、研究会等では目的・内容（プログラム、参加者数、発表要旨等）・成果等をお書きください。